

## 【2020年度 遠隔教員アンケート前期・後期比較】

	前期	後期	後期-前期
回答人数	188	172	↓ -16
回答率	27.4%	40.6%	↑ 13.2%

※メーリングリストより非常勤講師の人数を取得。（後期になりMLの棚卸が行われたことから、後期回答率が上昇）

ご自宅等のインターネット接続状況について選択してください。

	前期	後期	後期-前期
①良好	46.3%	43.0%	↓ -3.3%
②比較的良好	42.6%	48.8%	↑ 6.2%
③どちらとも言えない	6.9%	2.9%	↓ -4.0%
④しばしば不安定	3.7%	4.1%	↑ 0.4%
⑤きわめて不安定	0.0%	0.6%	↑ 0.6%
⑥インターネット環境がない	0.5%	0.6%	↑ 0.1%

通信機器や学習システムの操作は円滑にできましたか。

	前期	後期	後期-前期
①問題なくできた	34.0%	41.9%	↑ 7.9%
②ある程度できた	56.9%	51.2%	↓ -5.7%
③どちらとも言えない	4.8%	4.1%	↓ -0.7%
④あまりできなかった	4.3%	2.3%	↓ -2.0%
⑤できなかった	0.0%	0.0%	→ 0.0%
⑥使用していない	0.0%	0.6%	↑ 0.6%

大学の遠隔授業環境等の整備（設備やプラットフォーム）や支援体制は十分でしたか。

	前期	後期	後期-前期
①十分だった	22.3%	26.7%	↑ 4.4%
②概ね十分だった	51.6%	52.9%	↑ 1.3%
③どちらとも言えない	16.5%	12.8%	↓ -3.7%
④あまり十分ではなかった	4.8%	2.9%	↓ -1.9%
⑤十分ではなかった	2.1%	1.7%	↓ -0.4%
⑥わからない	2.7%	1.7%	↓ -1.0%

遠隔授業サポート（遠隔授業を行う教員のICT面でのサポートを行う部門）を後期に利用されましたか。

	前期	後期	後期-前期
①6回以上利用した	6.4%	8.7%	↑ 2.3%
②1～5回利用した	48.4%	21.5%	↓ -26.9%
③サポートがあることを知っていたが、利用しなかった	39.9%	57.0%	↑ 17.1%
④サポートがあることを知らなかったが、知っていたら利用したかった	1.1%	4.1%	↑ 3.0%
⑤サポートがあることを知らなかったが、知っていても利用する必要はなかった	3.7%	8.1%	↑ 4.4%

## 【2020年度 遠隔教員アンケート前期・後期比較】

通常授業と比較して、1科目あたりの授業準備やフィードバック等に平均どのくらいの時間をあてましたか。

	前期	後期	後期-前期
①通常より1時間以上少ない	1.1%	0.0%	↓ -1.1%
②通常と同じくらい	5.9%	12.2%	↑ 6.3%
③通常より1～3時間多い	28.2%	30.2%	↑ 2.0%
④通常より3～5時間多い	22.3%	26.7%	↑ 4.4%
⑤通常より5～8時間多い	22.3%	15.1%	↓ -7.2%
⑥通常より8時間以上多い	20.2%	14.0%	↓ -6.2%

通常の対面授業と比較して、学生の出席や課題提出状況はどうでしたか。

	前期	後期	後期-前期
①非常に良い	14.4%	9.3%	↓ -5.1%
②比較的良好	35.1%	33.7%	↓ -1.4%
③通常と同じくらい	39.9%	44.2%	↑ 4.3%
④あまりよくない	2.7%	4.7%	↑ 2.0%
⑤非常に良くない	0.5%	0.0%	↓ -0.5%
⑥わからない	7.4%	7.0%	↓ -0.4%

学生と教員、あるいは学生間の質疑や意見交換は通常授業に比べて、どの程度行われましたか。

	前期	後期	後期-前期
①非常に活発	3.2%	3.5%	↑ 0.3%
②どちらかというど活発	25.5%	22.7%	↓ -2.8%
③通常と同じくらい	41.5%	44.2%	↑ 2.7%
④あまり活発ではない	25.5%	26.2%	↑ 0.7%
⑤まったく活発ではない	3.7%	1.2%	↓ -2.5%
⑥質問・意見交換できる場を設けていなかった	0.0%	0.6%	↑ 0.6%

授業視聴、予習・復習、課題、自習等を含めた学生の想定学習時間は、通常、学生に求めている学習時間と比較して、1コマあたりどの程度ですか。

	前期	後期	後期-前期
①通常より2時間以上多い	1.6%	1.2%	↓ -0.4%
②通常より30分～2時間程度多い	33.5%	27.9%	↓ -5.6%
③通常と同じくらい	56.4%	64.5%	↑ 8.1%
④通常より30分以上少ない	2.1%	2.9%	↑ 0.8%
⑤通常より2時間以上少ない	0.0%	0.0%	→ 0.0%
⑥わからない	6.4%	1.7%	↓ -4.7%

総合的に見て、遠隔授業や制限付対面授業という条件下での授業の質は確保できましたか。

	前期	後期	後期-前期
①十分できた	17.0%	22.7%	↑ 5.7%
②だいたいできた	57.4%	55.8%	↓ -1.6%
③どちらとも言えない	19.7%	15.7%	↓ -4.0%
④やや不十分だった	4.8%	4.1%	↓ -0.7%
⑤不十分だった	1.1%	0.6%	↓ -0.5%

※無回答の人数は計算しているが、表記は割愛

## 【2020年度 遠隔教員アンケート前期・後期比較】

### 教員アンケートを受けての考察

対面授業を担当した教員は回答者の五分の一で、対面実施科目の半数以上は全面对面型であった。

遠隔授業については、前期よりも資料配置型が減少、オンデマンド型は横ばい、同時双方向型が増加しており、対面により近い形が選択されるようになった。授業準備や関連業務に要する時間は前期とほぼ変わらず、通常時に比べかなり多い。ただし極端に長時間を要したとの回答は前期よりも減って、負担感はある程度軽減されていることがうかがわれる。学生の出席率や参加態度は前期に比べればやや低下したものの通常どおりか良好であり、また授業の質もおおむね確保されている。自由記述からは、前期より作業効率が上がったため、教育効果をさらに上げる工夫を行う余裕ができた様子が見られた。その反面、学生側にも慣れから来る緊張感の低下が見られるとの指摘もあった。